

はじめに



いつまでも健やかに過ごしたいという思いは、私たちの共通の願いです。

市川市では、生活習慣の見直しや改善により病気の発生そのものを予防することに重点をおき、市民の生活の質の向上を目的として、市民自らの健康づくりへの取り組みを主体とした行動計画として「市川市健康増進計画」を平成18年3月に策定しました。

この計画の期間が平成27年度末で終了するため、名称を変更のうえ、平成28年度以降のあらたな行動計画として策定したのが、「健康いちかわ21（第2次）」です。

少子高齢化の進行など、この10年間で私たちをとりまく環境は大きく変わり、医療、介護ニーズは今後ますます高まることが予想されます。

しかし、医療機関や医師などの医療資源は限られていますので、私たち一人ひとりが、健康で長生きできるよう、日頃から健康に関心を持ち、生活習慣を整えることが大切です。

そこで、「健康いちかわ21（第2次）」では、前計画の目標である生活習慣病の予防をさらに推し進め、「市民の健康寿命の延伸」を基本目標の一つに掲げました。

健康寿命の延伸に向けて、市民・地域・行政が協働し、生涯をとおした健康づくりに取り組むことにより、子どもから高齢者まであらゆる世代の人々が安心・安全で暮らせる「誰もが健康なまち」が実現することを願ってやみません。

結びに、本計画の策定に関わられました、策定検討委員会の皆様をはじめ、アンケート調査にご回答くださいました市民の皆様および関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

平成28年3月

市川市長 大久保 博